

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	堺区地域交流文化・スポーツ教室事業			事業番号	211-017
担当部署名	堺区役所	局		部	自治推進 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(7) 生涯にわたる多彩なスポーツライフの実現	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	③多彩なスポーツ活動を通じた交流促進			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—			
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—	
		施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—	
		寄与するKPI	無	取組	—			
		施策との関連	有・無	指標名	—			
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画							
3	事業開始年度		平成 29 年度		点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等) 堺市堺区地域交流文化・スポーツ教室事業実施要綱							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等) 各区						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)				対象数	単位	
				校区まちづくり協議会		17	校区まちづくり協議会
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態) 互いに助け合い、支え合う地域社会の構築に資するため、文化活動又はスポーツ活動を通じて地域住民の交流を深め、その連帯感の醸成を図る。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など		1 校区まちづくり協議会につき、当該年度で1回、文化教室及びスポーツ教室をそれぞれ実施する。 <スケジュール> ①文化教室又はスポーツ教室実施日の2ヶ月前に申し込みを行う。 ②堺区自治推進課より講師派遣団体へ依頼・調整を行う。 ③校区まちづくり協議会に対して講師派遣を行う。 ④教室実施後、事業利用報告書を提出する。 <講師派遣団体例> ・セレッソ大阪スポーツクラブ ・プレイガーズ堺 等				
		※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等) 講師派遣団体						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標	点検年度	
	スポーツ活動、文化・芸術活動等への参加などの生涯学習活動に関する市民意識調査結果 (3年に1回の調査)	%	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度		
			目標値	29	33	37	50	
			実績値	—	17			
		達成率	-	51%				
当該指標を選定した理由		ライフスタイルに応じて、すべての人が生涯にわたりスポーツ活動や、文化・芸術活動を身近なものとして親しむことができ、豊かで健やかな生活を過ごせる地域社会の実現をめざす必要があるため						
目標値の設定根拠・算出方法		市民意識調査において「生涯学習活動に取り組んでいる」と回答した割合(令和3年度実績は4月下旬公表予定)						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標			
	地域交流文化・スポーツ事業参加者数	人	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
			目標値	142	142	142		
			実績値	0	47			
		達成率	0%	33%				
当該指標を選定した理由		文化・スポーツ活動を通じて、地域住民の交流を深め、その連帯感の醸成を図るため。						
目標値の設定根拠・算出方法		前年度の参加者数を上回ることを目標とする。						

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	堺区地域交流文化・スポーツ教室事業	事業番号	211-017
-------	-------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

事業費 (a)	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	353	0	1,550	112	1,550
13 財源内訳	国支出金				0
	府支出金				0
	市債				0
	その他 ()				0
	受益者負担金(使用料、手数料等)				0
一般財源	353	0	1,550	112	1,550
14 人件費 (b)	1,620	820	1,640	1,640	1,640
15 年間経費(c)=(a)+(b)	1,973	820	3,190	1,752	3,190

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R3	決算				R3	決算		
16	謝礼金	R3	決算	0	0		R3	決算		
		R4	予算	240	240		R4	予算		
	消耗品費	R3	決算	0	0		R3	決算		
		R4	予算	20	20		R4	予算		
	食糧費	R3	決算	0	0		R3	決算		
		R4	予算	60	60		R4	予算		
その他保険料	R3	決算	2	2		R3	決算			
	R4	予算	30	30		R4	予算			
各業務委託料	R3	決算	110	110		R3	決算			
	R4	予算	1,200	1,200		R4	予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
	① 地域交流文化・スポーツ事業実施件数	件	0
② 上記①にかかる年間経費	千円	820	1,752
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位		1,752,000
備考 (算出についての説明等)		実施件数1件あたりにかかる経費を算出	

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業を実施するまでに至る校区が少なく、1件のみとなった。開催に当たっては、新型コロナウイルス感染防止の観点から消毒液等の物品の手配、開催規模の縮小等から単位当たり経費が増加する結果となった。</p>
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>参加人数や実施内容を検討するなど、新型コロナウイルス感染症の感染対策を行った上での実施となった。子育て世帯が文化活動とスポーツ活動へ参加することは、親子同士・地域住民の交流を深め、連帯感の醸成につながる。それに加え、本事業は青少年健全育成や、スポーツ・運動習慣割合の増加に寄与することも期待できると考える。</p> <p>令和4年度においてはコンスタントに教室を開催できるよう、検討、調整を行い、より多くの地域住民が参加できる活動とすることで、事業効果の向上を図る。</p>
----	--